

クラダシ、経済産業省「中小企業成長加速化補助金」に採択  
～蓄電池を備えた食品物流拠点を新設し、  
平時のフードロス削減と災害時の食品供給維持を目指す～

株式会社クラダシ(本社:東京都品川区、代表取締役社長CEO:河村晃平、以下「クラダシ」)は、経済産業省・中小企業庁・独立行政法人中小企業基盤整備機構が実施する「中小企業成長加速化補助金」に採択されたことをお知らせします。



■中小企業成長加速化補助金とは

「中小企業成長加速化補助金」は、経済産業省・中小企業庁が実施する制度で、賃上げへの貢献、輸出による外需獲得、域内の仕入による地域経済への波及効果が大きい、売上高100億円超を目指す中小企業の大胆な投資を支援します。補助上限額は最大5億円、補助率は1/2以内です。

URL: [https://seisansei.smrj.go.jp/subsidy\\_info/growth\\_acceleration\\_subsidy.html](https://seisansei.smrj.go.jp/subsidy_info/growth_acceleration_subsidy.html)

■当社の掲げた「100億宣言」の概要

「100億宣言」では、企業概要や売上高100億円実現の目標と課題および実現に向けた具体的な措置、実施体制、経営者のメッセージを盛り込み、100億円を実現するためのコミットメントと具体的な実現可能性を明示しています。

中でも、100億円を目指すための成長手段として、フードロス削減型ソーシャルグッドマーケット「Kuradashi」で培った基盤を核に、物流機能の強化とGX・BCP電源基盤の整備を通じた事業領域の拡大を掲げ、社会課題の解決と企業成長を両立させる「善いビジネス」を拡大していく姿勢を打ち出しました。

当社の「100億宣言」(100億企業成長ポータルより)

URL: <https://growth-100-oku.smrj.go.jp/companies/pdf/01117-00.pdf>

Kuradashi



主要サービス  
ソーシャルグッドマーケット  
Kuradashi

- 本社所在地：東京都品川区
- 事業概要：ソーシャルグッドマーケットKuradashiの運営
- 常時使用する従業員：39名  
（2026年3月時点）
- 現在の売上高：25.7億円  
（2025年6月期）
- 法人番号：3011001100958
- Web：https://corp.kuradashi.jp/

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長  
河村 晃平

## 善いビジネスで未来に実りを。

クラダシは、ミッションを「善いビジネスで未来に実りを。」、ビジョンを「日本一のインパクト企業グループへ。」と掲げ、フードロス削減から電力ロス削減まで事業を展開し、世の中に山積するさまざまな社会課題を価値へと転換しつつ、社会・環境・経済へ確かなインパクトをもたらす「ソーシャルグロースカンパニー（Social Growth Company）」を目指します。

## 売上高100億円実現の目標と課題

## 実現目標

2029年の売上高達成100億円達成に向けて向け、年率35%以上の成長を目指す。

その後も同程度以上の成長を続け、2032年に300億円を達成する実現目標をあげる。

## 課題

基幹のEC事業を拡張しながら、フードロス取引と親和性の高い周辺領域へと事業を広げる。さらに、M&Aを含む新規事業創出により、非連続的な成長を実現する。これが、売上100億円達成に向けた事業戦略の核心である。

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

## 目指す成長手段

売上高100億円の達成に向け、3つの成長エンジンを同時に駆動させる。第一に、基幹であるEC事業のさらなる拡張。第二に、フードロス取引と親和性の高いサプライチェーン機能の領域拡大。第三に、再生可能エネルギー事業への参入による非連続的成長の実現。この3つの事業が互いにシナジーを生み出しながら、グロースサイクルを回し続ける。それが、クラダシの成長戦略である。

## 実施体制

下記の3軸で成長に向けた体制を構築

- ・EC事業の拡大（既存事業領域）
  - ↳ ソーシャルグッドマーケット「Kuradashi」
- ・サプライチェーン機能拡張（新規事業領域）
  - ↳ ブランドソリューション、販売チャネルの補充、倉庫事業
- ・新規領域
  - ↳ 再生可能エネルギー

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

## ■補助金の活用について

クラダシは、本補助金を活用し、蓄電池を備えた3温度帯対応（常温・冷蔵・冷凍）食品物流拠点を新設することで、平時のフードロス削減を加速させながら、災害・停電時にも食品供給を止めない仕組みの構築を目指してまいります。

## ■代表コメント

株式会社クラダシ 代表取締役社長 CEO 河村晃平

「このたびは「中小企業成長加速化補助金」にご採択いただき、経済産業省・中小企業庁の皆さまに心より御礼申し上げます。クラダシは創業以来、フードロス削減型ソーシャルグッドマーケット「Kuradashi」を通じて、まだ食べられる食品を届ける取り組みを続けてまいりました。今回の採択は、その取り組みを「物流」「供給継続」という新たな領域へ広げる大きな一歩だと受け止めています。蓄電池を備えた食品物流拠点は、平時にはフードロス削減と物流効率化を後押しし、災害や停電時には地域の食品供給を止めないインフラとして機能します。取引先の食品メーカーの皆さま、そして会員の皆さまに、これまで以上に安心してご利用いただける基盤を築いていきたいと考えています。そして経済的な成長と社会的な価値の両立を掲げる「善いビジネス」の実践者として、スピード感を持って整備を進め、一日も早い実現を目指してまいります。」

## ■株式会社クラダシについて

代表者氏名：河村晃平

設立：2014年7月

本社所在地：〒141-0021 東京都品川区上大崎3丁目2-1 目黒センタービル 5F

URL：<https://corp.kuradashi.jp/>

## 【サービス紹介】

- ・ソーシャルグッドマーケット「Kuradashi」：<https://www.kuradashi.jp/>
- ・クラダシが自社で運営する「クラダシ基金」：<https://www.kuradashi.jp/fund>
- ・冷凍宅配弁当「Dr.つるかめキッチン」：<https://tsurukame-kitchen.com/>
- ・オンライン料理教室「La Table de SHIORI Online」：<https://online.atelier-shiori.com/>

【本件に関するお問い合わせ】

広報担当：齋藤 pr@kuradashi.jp

【店舗一覧】

・Kuradashi店舗一覧: <https://kuradashi.jp/pages/stores>

【クラダシのインパクト】

・インパクトサイト: <https://corp.kuradashi.jp/impact/>

・サステナビリティレポート: <https://speakerdeck.com/kuradashi/sustainability-report>

【2026年3月末時点の主な累計実績】

・フードロス削減量: 37,951トン ・経済効果: 184億6,465万円

・CO2削減量: 100,607t-CO2 ・支援総額: 187,674,126円

---

「Kuradashi」、「ソーシャルグッドマーケット」、「1.5次流通」、「もったいないを価値へ」は株式会社クラダシの登録商標です。